

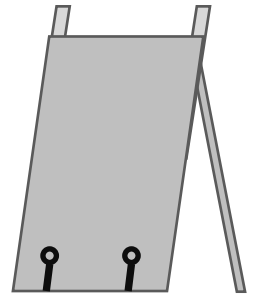
情報宣伝・情報収集

学生自治会は学生からの意見をもとに「よりよい学生生活の実現」を目指して活動しています。「よりよい学生生活の実現」には、学生が大学や自治会活動について知り、意見を発することのできる環境を整える必要があると学生自治会は考えます。そこで、学生自治会は以下のような情報宣伝・情報収集に関する活動を行っています。

◎情報宣伝

自治会総合情報誌『NASCA』や立て看板、ポスター、プラカード、ビラ、B12棟1階の掲示板装飾、学生自治会ウェブサイト、WEB学生サービスセンターなどを用いて、様々な情報を発信しています。

また、大学改革についてまとめた冊子『改革の行方 ～府大改革の今までとこれから～』のように、学生にとって関わりのある情報・有意義な情報についても随時発信しています。



◎情報収集



意見箱やウェブサイトの掲示板、メール、アンケートなどを用いて学生の意見を集めています。意見箱や掲示板に寄せられた意見は、学生自治会で検討を行い、必要に応じて活動に反映させる、大学や生活協同組合に伝えるなどしています。これらの意見に対する回答は、意見箱付近にある掲示板に掲示し、また『NASCA』およびウェブサイトに掲載しています。

また、インターネットや新聞を通じて学生や大学を取り巻く社会情勢についての情報収集や、月に1度行っている学生センターとの話し合い、大阪府大学教職員組合との話し合いを通じて学生に係る本学の情報収集を行っています。

前期自治委員会総会からの半年間、学生自治会は、学生が大学や自治会活動についてより興味・関心を持ち、意見を発しやすくなるように、前述の情報宣伝・情報収集手段を活用してきました。また、上記の目的を達成するために現状の情報宣伝・情報収集手段の改善を図りましたが、具体的な対策をとることができませんでした。

後期自治委員会総会から半年間は前述の情報宣伝・情報収集手段を活用しつつ、また『NASCA』や学生自治会ウェブサイトなどの情報宣伝・情報収集手段の具体的な改善を検討していきます。